

AR-610FT

コンパクトタイプ GPSレコーダー探知機 取扱説明書



Copyright © 2009 CELLSTAR INDUSTRIES Co., Ltd. All Rights Reserved. microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。その名称を、製品名、登録名、各の商標には登録商標です。本製品は、第三者が権利を行使しない限り、他社に類似したデザインを使用しております。

ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、本書をよくお読みください。また、大切に保管してください。なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。速度の出すぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合には速やかに道を譲りください。

イオス: Effective Operation System

EOS: 心地よく、効率的なドライブをサポートを実現させるシステムを採用。GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用環境に合わせたサービスが可能です。

ピーキャン

常に適切なドライブをサポートをおこなえるよう、自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の動きなどで必要ななくなったGPS警告音、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルすることができます。

BESTセレクト機能

BEST "BESTボタン"をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。画面の設定操作を必要とせず、あらかじめ設定されている「オールモード」(全ての警告動作を実行)「標準モード」(お薦めの標準的な設定)と、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード」(初期設定で高速走行時)、「マニュアルモード2」(初期設定が「低速時」)の3つの状況に合わせて切り替えすることができます。

L.S.C.(ロードセンスセンサー)機能

設定した速度以下の走行や停止時に、レーダー警告音が自動的にキャンセルします。

仕様・規格

<ul style="list-style-type: none"> ●本体 ●GPS受信部 受信方式: 12ch バラレド受信 受信周波数: 1575.42MHz ●レーダー受信部 受信方式: ダブルスーパーヘテロダイナミック方式 受信周波数: Xバンド、Kuバンド ●センサー部 受信方式: ダブルスーパーヘテロダイナミック方式 電圧周波数: 350.1MHz 407MHz帯 ●電源電圧 動作温度範囲: -10℃～+65℃ ●サイズ 70(W)×86(D)×46(H)mm ●表示部 IPS液晶 	<table border="1"> <tr> <th>GPSデータ</th> <th>約20,900件、30種類</th> </tr> <tr> <td>取締りポイント</td> <td>約3,670箇所</td> </tr> <tr> <td>速度取締機(3種類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム</td> <td>約700箇所</td> </tr> <tr> <td>オービス、可変式、トンネル出口、トンネル内</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オービス制限速度</td> <td>約700箇所</td> </tr> <tr> <td>Nシステム</td> <td>約2,180箇所</td> </tr> <tr> <td>制限速度切替りポイント</td> <td>約1,020箇所</td> </tr> <tr> <td>事故多発エリア</td> <td>約1,740箇所</td> </tr> <tr> <td>駐車禁止(重点: 重点)エリア</td> <td>約940箇所</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table>	GPSデータ	約20,900件、30種類	取締りポイント	約3,670箇所	速度取締機(3種類)		NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム	約700箇所	オービス、可変式、トンネル出口、トンネル内		オービス制限速度	約700箇所	Nシステム	約2,180箇所	制限速度切替りポイント	約1,020箇所	事故多発エリア	約1,740箇所	駐車禁止(重点: 重点)エリア	約940箇所	その他	
GPSデータ	約20,900件、30種類																						
取締りポイント	約3,670箇所																						
速度取締機(3種類)																							
NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム	約700箇所																						
オービス、可変式、トンネル出口、トンネル内																							
オービス制限速度	約700箇所																						
Nシステム	約2,180箇所																						
制限速度切替りポイント	約1,020箇所																						
事故多発エリア	約1,740箇所																						
駐車禁止(重点: 重点)エリア	約940箇所																						
その他																							

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントの情報提供のお願い

本製品をお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に隣接する有人取締り機が頻発におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報をごましますら、当社カスタマーサービスまたは、e-メールなどでお知らせいただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス ☎0120-75-6867 (携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL.046-275-6867) e-メール: ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ: www.cellstar.co.jp

※携帯電話などでe-メールでの情報提供を希望する場合は、パソコンからご希望される場合に、パソコンからメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jp をメイン指定していただき、詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客さま相談窓口一覧

■北海道地区 北海道セルスター工業株式会社 〒004-0849 札幌市南區南一条1-3-1 TEL.011-882-1225(代) TEL.011-881-7251 FAX.052-798-6315	■中部・北陸地区 中部セルスター工業株式会社 〒463-0021 愛知県名古屋市中区大須4-1002 TEL.052-798-6325(代) TEL.052-798-6315 FAX.052-798-6315
■東北地区 セルスター工業(株)仙台営業所 〒981-3117 宮城県仙台市青葉区若原158 TEL.022-218-1100(代) TEL.022-218-1110 FAX.022-218-1110	■関西・中国・四国地区 関西セルスター工業株式会社 〒562-0004 大阪府東淀川区東中津3-1-11-8 TEL.072-722-1880(代) TEL.072-722-5575 FAX.072-722-5575
■関東地区 セルスター工業(株)関東営業所 〒242-0002 神奈川県大和市つぎみ4-17-32 TEL.046-273-1100(代) TEL.046-273-1106 FAX.046-273-1106	■九州地区 九州セルスター工業株式会社 〒811-1347 福岡県福岡市南区登母1-11-8 TEL.092-552-5252(代) TEL.092-552-5300 FAX.092-552-5300

※携帯電話などでe-メールでの情報提供を希望する場合は、パソコンからご希望される場合に、パソコンからメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jp をメイン指定していただき、詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上の注意

お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 危険** 誤った取り扱いをされると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
- 警告** 誤った取り扱いをされると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** 誤った取り扱いをされると「傷害を負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される」内容です。※物の損害とは、車庫・家庭用車庫等を取り扱う拡大損害を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の給示で区分し、説明しています。

- 1** この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- 2** この表示は、してはならない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- 3** この表示は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険

1 本製品はDC12V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対にやめください。

2 走行中に本製品の操作や運転の注視をしないでください。交通事故の原因となります。

3 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。そのままで使用しないことと、修理を受ける前に電源をオフにしてください。

4 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。心ペースメーカーその他の医療用電気機器に電流の影響を与える恐れがあります。

5 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままで使用しないでください。事故や火災の原因となります。

6 水につけていた、水がかけたり、又、ぬれた手で絶対に操作しないでください。※火災や感電、故障の原因となります。

注意

1 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。※感電や故障の原因となります。

2 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

3 夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。※性能の劣化、本体の变形をまねく原因となります。

4 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が働かなくなる場合があります。

5 本製品を取り付けている、しないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。

6 microSDカードの挿入、取り外しをするときは、microSDカードスロットに顔を向けなくてください。※ケガの原因となります。

使用上の注意

■本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出過ぎには注意して走行してください。緊急車両が接近した際には速やかに道を譲りください。

■画面に「画面を点検してください」と表示されたときは、画面をよく見る必要がある場合があります。自動車の運転中に操作をしないでください。交通事故の原因となります。また、画面の点検中に操作をしないでください。交通事故の原因となります。

■本製品は、本製品に記録されたデータおよびGPS信号、レーダー波を含む各種情報を、それらに接続しているデバイスを利用して警告音や表示音を出します。また、警告音や表示音が鳴る場合があります。あらかじめご了承ください。

■一部の車種において付属のシガーライター用DCコードがシガーライタープラグの形状と合わない場合があります。また、特定の車種ではシガーライター用DCコードの形状と合わない場合があります。あらかじめご了承ください。

同梱品の確認

はしめに、同梱物の確認をおこなってください。



□ 本体 □ マウントベース



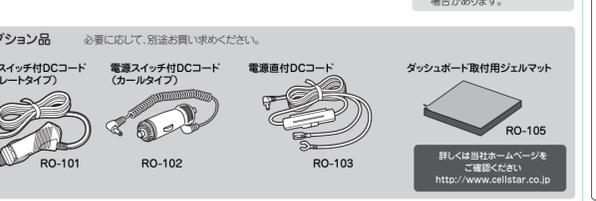
□ シガーライター用DCコード □ コードクリップx5



□ ダッシュボード取付用両面テープ □ コードクリップx5

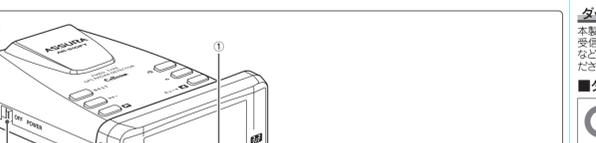
□ 取扱説明書(本書) □ 保証書 ※その他注意書きが同梱している場合があります。

必要に応じて、別途お買い求めください。



詳しくは当社ホームページをご覧ください。http://www.cellstar.co.jp

各部の名称と機能



① ディスプレイ レーダー受信時、GPS警告時、各種無線の受信時に警告画面を表示します。また、マニュアルモードなどで各種設定内容を示します。

② 電源のON/OFFをします。microSDカードを挿入してGPSデータを更新することができます。

③ microSDカードスロット

④ GPSアンテナ

⑤ GPS音量を調整します。

⑥ DC12Vケーブル

⑦ スピーカー

⑧ ボイスガイドなどの音が出ます。

⑨ BEST ボタン

⑩ ENT/マナーボタン

⑪ ユーザーポイントの登録、各種設定変更時の左送りを使用します。

⑫ ▲ボタン

⑬ ▼ボタン

⑭ ミュート/ボイスガイド機能、レーダーキャンセルモーター、各種設定変更時の右送りを使用します。

⑮ 調整ネジ

⑯ マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

⑰ マウントベースの取り付け向きに注意してください。

⑱ マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付けます。

⑳ マウントベースをダッシュボードに貼り付けます。

㉑ ダッシュボード

本製品の取り付け方法

ダッシュボード取り付け時の注意

本製品は、上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダー波を受信してお知らせします。そのための本体の上部(車の進行方向)などに、金属などの障害となるものがはさまらないように本体をお取り付けください。

ダッシュボードへの取り付け(マウントベース)

1 本体の直にマウントベースを装着します。

2 マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付けます。

3 マウントベースをダッシュボードに貼り付けます。

4 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

5 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

6 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

7 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

8 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

9 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

10 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

11 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

12 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

13 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

14 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

15 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

16 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

17 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

18 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

19 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

20 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

21 マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。また、マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めてください。

各種GPS警告案内例

速度取締機(ループコイル、ループシステム、レーダー波、LHシステム、LHシステム)、信号無視監視機の警告動作

4ステップGPS警告音(速度取締機約2キロ手前から最大4度)でお知らせします。

例: 首都高速、ループコイルの場合



ステップ1 (約2キロ手前) ステップ2 (約1キロ手前) ステップ3 (約500m手前) ステップ4 (約200m手前)

1 トビポン、2キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに注意してください。距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

2 トビポン、1キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに注意(してください) 距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

3 制限速度、80キロ以下です。危険です。スピード落として。オービス制限速度警告 (走行速度が制限速度を超えている場合)

4 トビポン、500m先 首都高速 可変式 ループコイルに注意してください。距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別 速度取締機識別

5 トビポン、カメラは左側です。超過速度は60キロ以下です。カメラ位置警告 超過速度警告

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2キロ以内、1キロ以内、500m/500m以内と変化します。※一般道では、約1キロ手前から3ステップGPS警告になります。

・超過速度警告は4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点で計測した速度をお知らせします。GPSで計測した速度とお車のスピードメーターでは計測方法が違いため、同時点の計測であっても異なる場合があります。

注意

画面の見方(待受画面)

本製品が起動すると、GPS 測位の確定後、待受画面を表示し、各種警告をおこなうたびに画面が切り替わります。



1 オールのときに表示

2 ハウウェイのときに表示

3 タッチのときに表示

4 L.S.C.の状態

5 L.S.C.設定速度以上の走行時に表示

6 L.S.C.設定速度以下の走行時に表示

7 L.S.C.設定がOFFのときに表示

8 microSD カード挿入時に表示

9 音声出力の状態

10 音声出力のときに表示

11 マナーモードのときに表示

12 ミュート(消音)時に表示

13 駐車禁止エリアのときに表示

14 測定しているGPS 電波の状態

15 GPSセンサーまたは測定不可時はアイコンが赤色表示

16 社名

17 社名

18 社名

19 社名

20 社名

21 社名

22 社名

23 社名

24 社名

25 社名

26 社名

27 社名

28 社名

29 社名

30 社名

31 社名

32 社名

33 社名

34 社名

35 社名

36 社名

37 社名

38 社名

39 社名

40 社名

41 社名

42 社名

43 社名

44 社名

45 社名

46 社名

